

プレスリリース

「令和7年度 第2回国内肥料資源利用拡大アワード」 受賞者決定について

一般社団法人日本有機資源協会は国内資源を原料とした肥料の利用推進に関する取組を表彰する「国内肥料資源利用拡大アワード」の事務局を務めております。今年度で2回目となる本アワードでは、応募総数34件の取組の中から厳正な審査を経て、以下の通り12件が表彰されることとなりましたので、お知らせいたします。

1. 表彰概要

海外からの輸入原料に依存した肥料から、堆肥や下水汚泥資源等の国内資源を活用した肥料へ積極的に転換を図る取組や地域で効率的に資源循環を推進する取組を通して顕著な実績を挙げている肥料原料供給事業者、肥料製造事業者、肥料利用者、それらの事業者間の連携を支援している団体（以下、事業者間連携支援者）を広く表彰し、国内資源肥料の全国普及、生産性の向上を推進することを目的としています。

2. 受賞者

農林水産省 農産局長	
三興株式会社	有機物と微生物を活用し、日本の農業と環境をクリエイトする

農林水産省 畜産局長賞	
十勝清水町農業協同組合	堆肥ペレット「しみず有機」と「とれたんと」の取組について

国土交通省 上下水道審議官賞	
特定非営利活動法人 循環型 環境・農業の会	下水道肥料と未利用資源によるコスト削減と高品質、高収量への取組

※五十音順

国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会 奨励賞	
E N E G G O株式会社	廃棄卵殻の肥料としての活用及び、ビジネスモデルの構築
興部町	地域のバイオマス資源をフル活用！バイオガスプラントによる資源循環

県南環境保全センター株式会社	季節の花や野菜作りに最適な汚泥発酵肥料「アースライフ」の製造販売
有限会社山陰ネッカリッチ	「地域資源を活かす“あれあれ肥料”の循環型供給」
バイオ液肥研究コンソーシアム	新時代の循環の輪 豊富な地域資源を活かして
ヒガシマル醤油株式会社	醤油醸造工程で発生する副産物を利用した資源循環型農業の取組
富士見工業株式会社	広域流通可能な高品質豚ふん堆肥供給体制の構築
真庭市・真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合	くらしのなかから始める循環 生ごみ等の資源化で循環型のくらしへ
大和フロンティア株式会社	豊富な地域資源「竹」をパウダー化し、独自技術で製造した高機能有機肥料

3. 表彰式・事例発表会について

表彰式・事例発表会は下記の通り、2026年1月21日に開催いたします。「農林水産省 農産局長賞」「農林水産省 畜産局長賞」「国土交通省 上下水道審議官賞」の3事業者の表彰状授与、事例発表会の開催を予定しています。参加のお申込みは以下のサイトから登録をよろしくお願いいたします。

URL : <https://www.jora.jp/news/28967/>

日時：2026年1月21日（水）

会場：全国町村会館（東京都千代田区永田町1-11-35）／Zoom 配信

主催：一般社団法人日本有機資源協会

プログラム：

【第1部】国内肥料資源利用拡大アワード 表彰式

時間：15:00～16:00

会場：ホールA

【第2部】国内肥料資源利用拡大アワード 事例発表会

時間：16:20～17:40

会場：ホールA

表彰式後に交流会を予定しております。

時間：18:00～20:00

会場：全国町村会館 B1 レストラン「ペルラン」

会費：6,300円／名

お問い合わせ先：国内肥料資源利用拡大アワード事務局 一般社団法人日本有機資源協会

Tel 03-3297-5618 E-mail: award@jora.jp